

# 山下ふ頭の再開発 についてご意見を 募集します

—募集期間—

令和4年**11月22日**(火)～

5年**2月28日**(火)

新たな事業計画策定に向けて、  
横浜市民の方をはじめ、  
市外在住の方や  
企業・団体等の皆様も  
ご意見をお聞かせください

前回の市民意見募集では、「市民意見を反映し、その結果（地元経済活性化、賑わい創出などの視点・機能等）を踏まえて、広く民間から提案募集をするべき」とのご意見を多くいただきました。そこで、市民意見募集等の結果を踏まえ、改めて横浜市内の法人（企業・団体等）の皆様から新たな提案の募集を行います。

一方、市民の皆様からも、既にいただいた市民意見や企業・団体等からの提案を踏まえて、より具体的な再開発のイメージや導入機能などを伺うため、改めて市民意見募集や意見交換会を行います。

いただいたご意見やご提案は、今後の計画の検討に活用していきます。

横浜市港湾局

# 1 市民意見募集の結果概要

## 募集期間

令和3年12月23日(木)～令和4年6月30日(木)

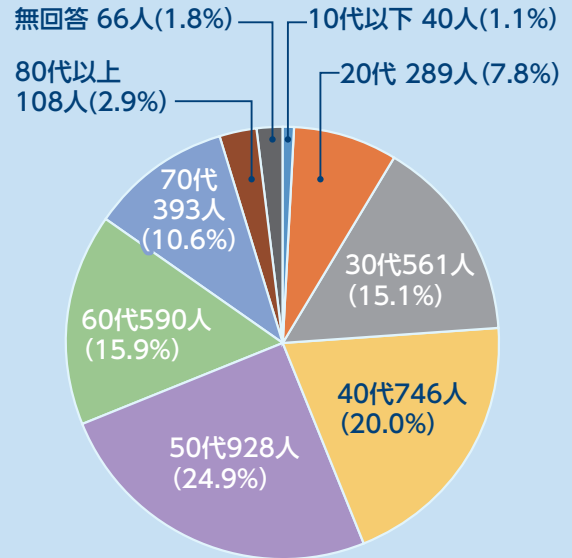
## 回答数

**3,721件** ※このうち、自由意見があったもの1,942件

## 集計・分析結果と市民意見の傾向

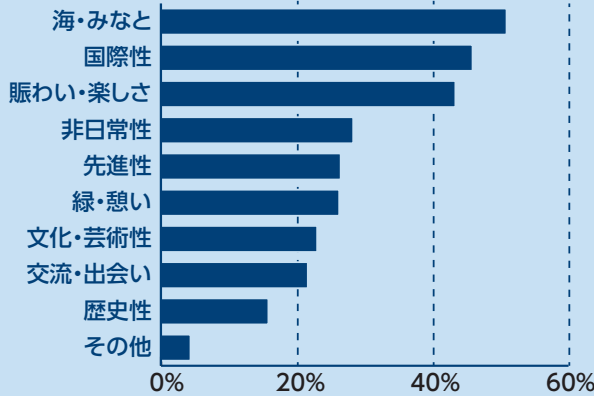
択一式質問の集計(下図左)とともに、自由意見については、一文ずつに分け、類似の意見を分類して抽出する**アフォーコーディング**の手法と、出現頻度の高い単語を抽出する**テキストマイニング**の手法により、問ごとに分析(下図右)を行いました。

## 回答者の年代別割合



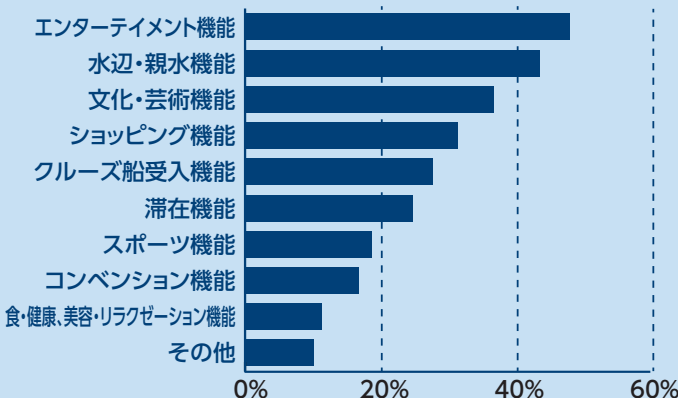
## 再開発のイメージ

海・みなと、国際性、賑わい・楽しさをメインテーマとしつつ、文化や歴史、海と緑の調和、観光、市民も楽しめるまちづくりなどの視点を取り込むことも必要



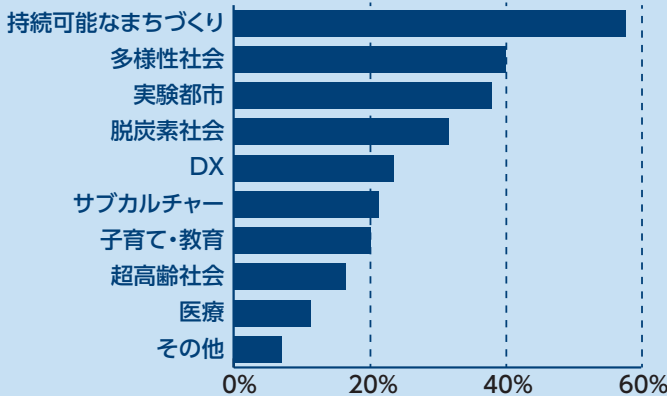
## ふさわしい導入機能

エンターテインメント機能、水辺・親水機能、文化・芸術機能のほか、スタジアム等のスポーツ機能やホテル等の滞在機能を複合的に導入していくとともに、観光・交通の充実、楽しさなどの視点も必要



## 再開発に 取り入れる視点

持続可能なまちづくり、多様性社会、実験都市といった視点に加え、市民への還元、防災や環境対策の充実、将来を見据えたまちづくり、税収の確保、企業誘致による産学連携などの視点も必要



# あなたのご意見をお聞かせください。

市民意見募集(アンケート)、ワークショップ形式による市民意見交換会及び事業者提案募集の結果について、取りまとめました。本リーフレットや下記のホームページに掲載した取りまとめ結果をご覧いただき、より具体的な再開発のイメージや導入機能などについて、改めてご意見をお聞かせください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/torikumi/rinkaibu/naiko/kekka.html>



募集期間  
令和4年11月22日(火)~5年2月28日(火)

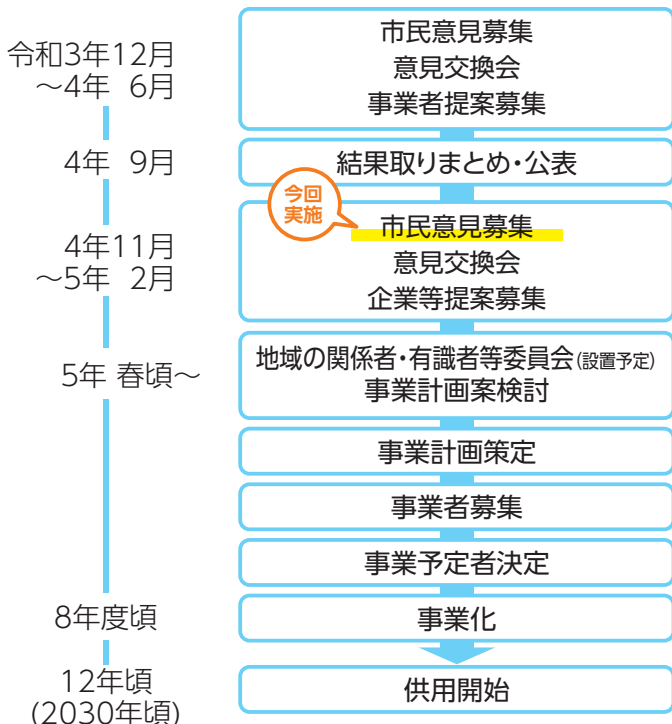
※切り取り線※

## 回答欄

より具体的な再開発のイメージや導入機能などについて、あなたのご意見をお聞かせください。

Answer area with horizontal lines for writing.

## 今後のスケジュール



※切り取り線※

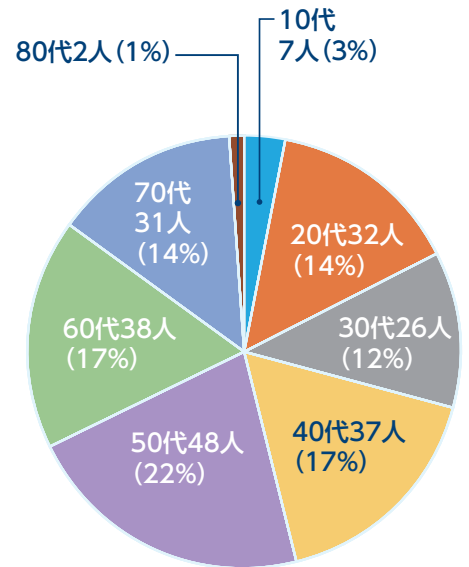
# 2 市民意見交換会の結果概要

## 開催概要

参加者総数 **221** 人 付箋で出されたご意見の数 **3,120** 件

	開催日	場所	エリア	参加者数
第1回	5月29日(日)	市庁舎	鶴見、神奈川、西、中、南	70人
第2回	6月12日(日)	泉公会堂	保土ヶ谷、旭、泉、瀬谷	34人
第3回	6月18日(土)	港北公会堂	港北、緑、青葉、都筑	60人
第4回	6月26日(日)	金沢地区センター	港南、磯子、金沢、戸塚、栄	57人

## 参加者の年代別割合



【参考】市民意見交換会の様子

## グループワークにおける意見の傾向

市民意見交換会において、付箋でいただいたご意見を要約して分類・集計(下図)を行いました。中心の円の大きさはご意見の数をイメージしています。

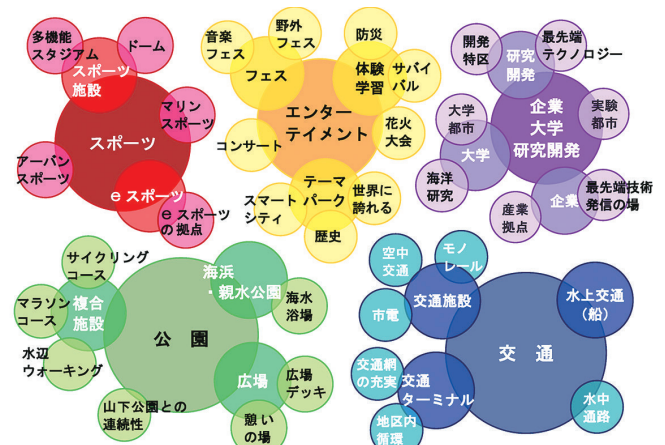
### まちづくりのテーマ

- シンボリックな空間の創造と横浜の歴史や文化を生かしたまちづくり
- 子育て・教育にも配慮した市民のための再開発
- 税金を意識した環境にも優しいサステナブルなまち



### ふさわしい導入機能

- スポーツ、音楽等を中心とするエンターテインメント施設
- 最先端技術等を扱う企業・大学・研究開発施設
- 海を生かした公園と水上交通を含めた充実した交通インフラ



# 3

## 事業者提案募集の結果概要

いただいた**10件の提案**のうち、事業者の承諾を得たものを掲載します。

### 企業・大学等のイノベーション施設を中心とした提案

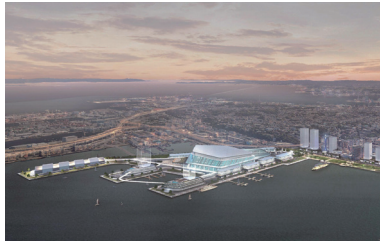


- キャンパス型オフィス 93万㎡ グローバル企業、研究機関、大学等
- 中長期型滞在施設 16万㎡ サービスアパートメント、スポーツ・医療ツーリズム、研修施設、研究者用滞在施設等
- 複合集客施設 6万㎡ ホール・シアター、ミュージアム、フードホール、エンターテインメント施設
- リゾート型滞在施設 5万㎡(200~300室)
- 賑わい施設 4万㎡ 商業、飲食等

### 大規模集客施設を中心とした提案



- 国際展示場 25万㎡
- コンサート・イベント会場(7~8万人収容)
- SDGs・水素エネルギー施設
- その他施設  
次世代中長期滞在型宿泊施設(7,000~10,000室)  
植物工場・生鮮食料品市場・レストラン、  
給食センター、F1、医療防災拠点、教育施設



- マルチアリーナ 12万㎡ スポーツ、コンサート、コンベンション等
- ホテル 28万㎡(3,500室)
- 商業施設等 13万㎡
- 展示場・会議室 10万㎡
- 客船ターミナル 1万㎡
- エネルギー施設 1万㎡
- 歩行者デッキ 14万㎡

### 緑を中心とした提案



- 緑 28万㎡
- 水素発電・浄化システム 7万㎡
- 滞在・研修施設 9万㎡
- 運動・健康施設 4万㎡
- 水際線プロムナード 3万㎡
- 客船ターミナル 5万㎡
- 生態館 2万㎡

(検討例)

- エンターテインメント施設  
海上一体半屋外シアター、水上ステージ、全天候型プール等、フードマーケット
- 文化芸術施設  
メディア芸術(デジタルアート)、グローバル拠点施設
- 研究施設  
海洋リサーチパーク、水産ガストロノミーセンター

**開発の効果** ※提案のあったデータの範囲のみを掲載

投資見込み額	年間延べ来街者数	雇用者数
約1,000~8,000億円	約530~4,500万人	約2.5~12.6万人

### 開発に関する主なご意見等

- 埠頭内だけでなく、周辺地区の開発促進やアクセス強化も必要である。
- 段階的な開発の考え方も導入する必要がある。
- 整備における公民の役割分担の協議や行政による支援をお願いしたい。

**事業者提案募集等の結果の詳細** 右のQRコードからホームページにてご覧いただけます。



# 山下ふ頭の概要・立地について

## 概要

昭和30～40年代の高度成長期に横浜港を支える主力ふ頭として重要な役割を果たしました。

現在は、本牧ふ頭、南本牧ふ頭等でコンテナ船へ積み卸すコンテナの開梱・梱包などを行うバックヤードとしての役割を担っています。

## 山下ふ頭の特長

約47haに及ぶ  
広大な開発空間

周囲を囲む  
穏やかな水域

高い交通利便性

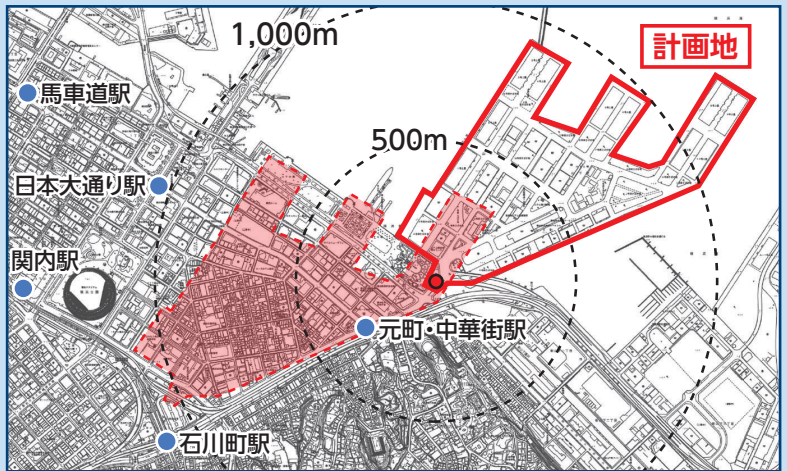
横浜港の  
良好な景観

周辺の観光資源

## 立地



## 計画地のスケール比較



出典：横浜市山下ふ頭開発基本計画（平成27年9月策定）

✂切り取り線✂

郵便はがき

料金受取人払郵便

2 3 1 - 8 7 9 0

0 0 5

差出有効期間  
令和5年2月  
28日まで  
(切手不要)

神奈川県横浜市中区本町  
6丁目50番地の10  
横浜市港湾局 山下ふ頭再開発調整課 行



該当する項目にチェックをお願いします

- 【住 所】  横浜市 区  
 横浜市外
- 【年 代】  ~10歳代  20歳代  
 30歳代  40歳代  
 50歳代  60歳代  
 70歳代  80歳代~

ご協力ありがとうございました

## 応募方法

次の方法で、ご意見をお寄せください。

- ①はがき(左のはがきを切り取り、ご使用ください。)  
【切手不要 当日消印有効】
- ②インターネット入力フォーム

スマートフォンで回答される方

右のQRコードからアクセスできます。

PCで回答される方

下記のURLよりアクセスできます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/keikaku/yamashita/joi/aratanatorikumi/iken.html>



- 「お電話やご来庁でのご意見の受付」および「ご意見への個別の回答」はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ご意見の提出に伴い取得した個人情報は「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、ご意見の内容に不明な点があった場合等の連絡・確認の目的に限って利用します。
- いただいたご意見は、公表させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

横浜市港湾局山下ふ頭再開発調整課

令和4年11月作成

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

電話番号:045-671-4686 FAX番号:045-550-4961

メールアドレス kw-yamashita@city.yokohama.jp